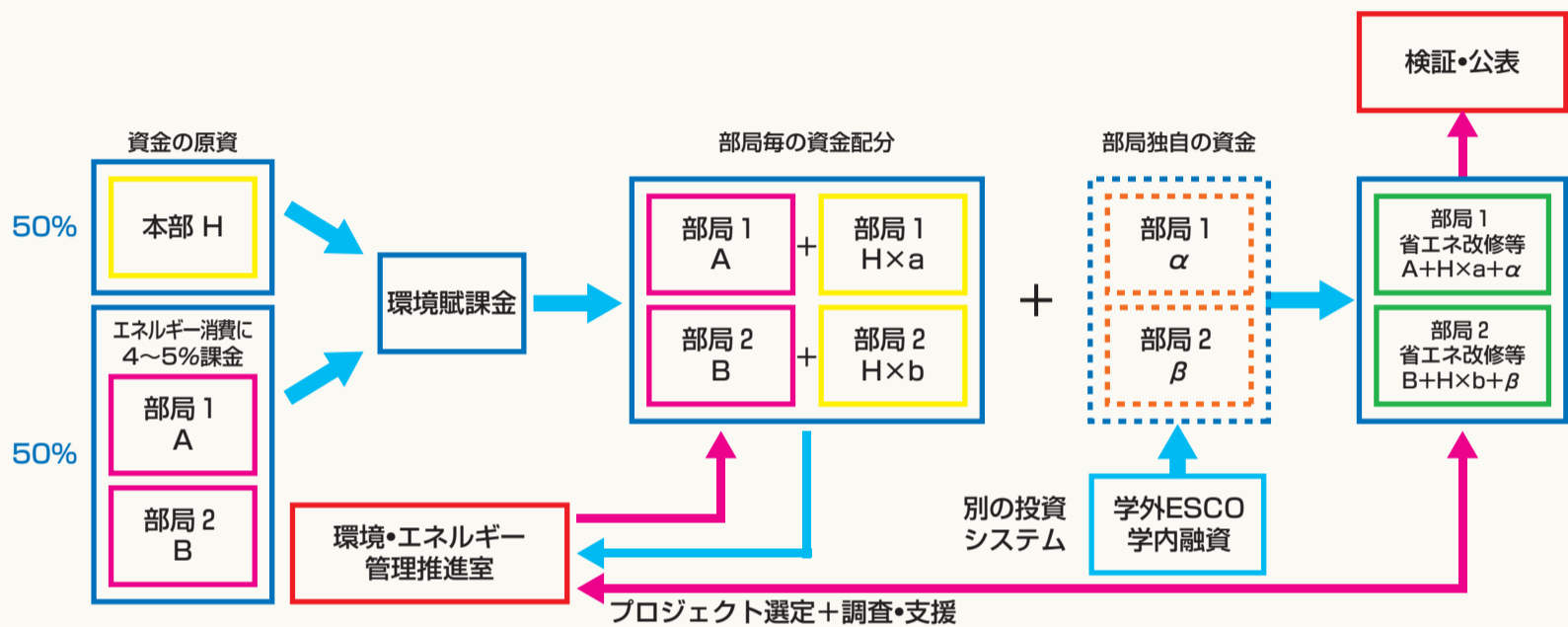




# 「環境賦課金制度」が始まりました

## Q 「環境賦課金制度」って知っていますか？

**A** 各部局から電力、ガス、水の消費量に対して賦課金を徴収し、その資金を省エネルギー対策にあてる制度です。この賦課金は本学の既存設備の改修や全学協力による環境配慮行動を促進するために使われます。

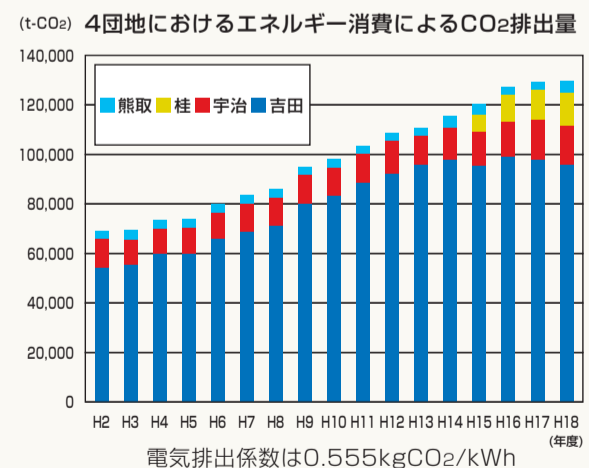


## Q その算出方法は？

**A** 学内に57ある部局ごとに集計した電気、ガス、水道の使用量に応じて徴収します。また、ほぼ同額を本部からも徴収し、両者を合わせて年間約2億4千万円の資金を確保します。原則として、各部局には部局から徴収した額以上の投資を行います。

## Q キャンパスのCO<sub>2</sub>排出量って、どれくらい？

**A** 本学のCO<sub>2</sub>排出量の大部分はエネルギー消費に起因し、右図に見られるように、2006年度の排出量は1990年(平成2年)レベルに対して90%以上増加しています。この排出量は、京都市内で第5位であり、私たちのキャンパスはエネルギー消費の多い大規模な事業場であることを示しています。



## Q 削減目標は？

**A** 本学の全構成員が協力し、既存設備改修で床面積あたりのエネルギー消費を毎年1%、環境配慮行動で毎年1%、合計毎年2%削減することが目標です。またCO<sub>2</sub>の総排出量も極力抑制しようとしています。

キャンパスでできる、エコがある。

京都大学